



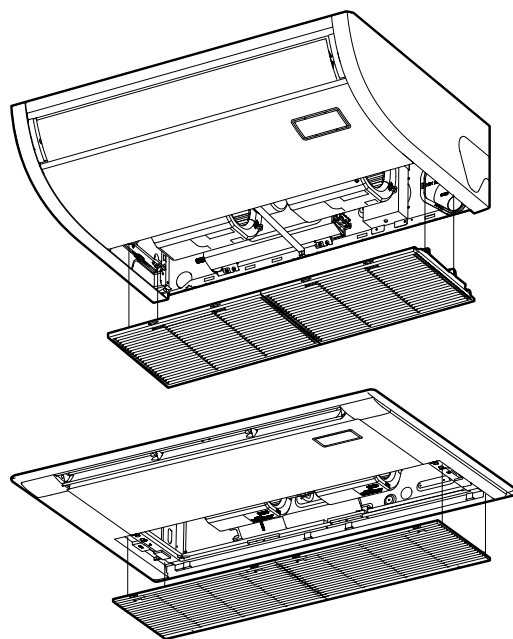
東芝パッケージエアコン 取扱説明書

天井吊形・天井カセット形1方向吹出しタイプ用

オートグリルキット

形名

TCB-GA31CS



もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	3
操作のしかた	4
お手入れのしかた	6
上手な使いかた	7
応急処置のしかた	8
故障かな？と思ったときは	9

- このたびは東芝パッケージエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書と室内ユニット、室外機に付属されている取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。また、お使いになる方が変わった場合は必ず本書をお渡しください。
- 取付説明書と応急運転のヒンジ・ツマミは必ず販売店または工事店から受け取り大切に保管してください。
- 本説明書は、RBC-AMSU52 リモコンを接続した場合の操作方法を記載しています。RBC-AMSU52 以外のリモコンを接続する場合は、リモコンに付属の説明書をご覧ください。

日本国内専用品
Use only in Japan



安全上のご注意

必ずお守りください

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。




次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明

表示	表示の意味
 警告	「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※ 1）を負うことが想定される内容」を示します。
 注意	「取扱いを誤った場合、使用者が傷害（※ 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※ 3）の発生が想定される内容」を示します。

※ 1：重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※ 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※ 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明

図記号	図記号の意味
	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠ 警告

据付けは、お買い上げの販売店または据付専門業者に依頼する

据付けには専門の知識と技術が必要です。
お客様ご自身で据付けを行うと、火災・感電・けが・水漏れの原因になります。



強制

自分で分解・改造・修理・移設をしない

火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理・移設は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。



分解禁止

別売品は、必ず弊社指定の製品を使用する

指定以外の製品を使用すると、火災・感電・水漏れなどの原因になります。また、取付けは専門の業者に依頼してください。



指定製品を使用する

アース工事が正しくされているか確認する

アース工事が不完全な場合は、感電の原因になります。確認方法については、据付けを行った販売店、または据付専門業者へお問い合わせください。



強制

可燃性ガスが漏れるような場所を設置場所に選ばない

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると発火・火災の原因になります。



禁止

空気の吹出口や吸込口などから物（金属・紙・水など）を差し込んだり、中に入れたりしない

内部でファンが高速回転していたり、高電圧箇所があるため、けがや感電の原因になります。



禁止

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。



禁止

移設・修理後、エアコンが冷えない・暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する

冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。



強制

異常時（焦げ臭い、冷えない・暖まらない、内部に水や異物が入ったなど）は、運転を停止して、電源ブレーカーを切る

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。修理をお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。



強制

**降下した吸込口に人が乗ったり、品物を乗せたりしない
紐の切断などによるけがの原因になります。**



禁止

小部屋に据え付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策を行う

限界濃度を超えない対策については、販売店と相談して据え付けてください。万一、冷媒が漏洩して限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。



限界濃度を超えない対策をする

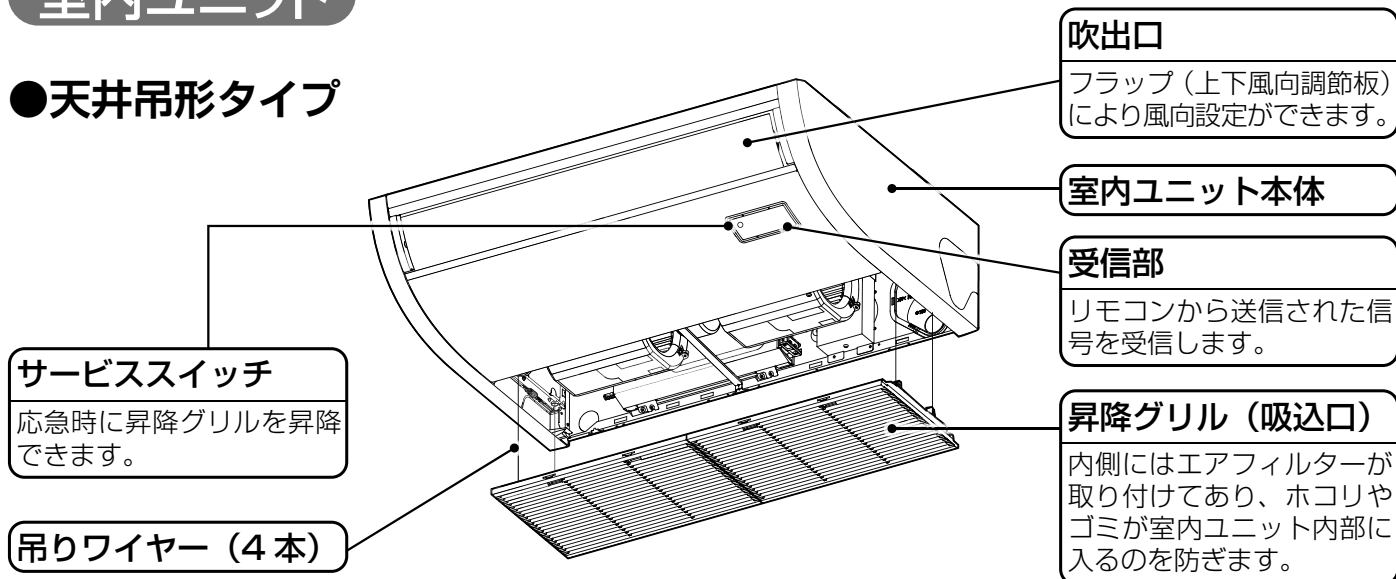
⚠ 注意

<p>食品・動植物・精密機器・美術品の保存や、船舶・車両などの特殊用途には使用しない 品質低下やエアコンの故障の原因になることがあります。</p> <p> 禁 止</p>	<p>エアフィルターを水洗いしたあとは、水気をふき取って陰干しする 水気が残っていると感電の原因になることがあります。</p> <p> 強 制</p>
<p>電源ブレーカーが正しく取り付けられているか確認する 電源ブレーカーが正しく取り付けられていないと感電の原因になることがあります。 確認方法については、据付けを行った販売店、または据付専門業者へお問い合わせください。</p> <p> 強 制</p>	<p>エアフィルター着脱時、不安定な台に乗らない 転倒などけがの原因になることがあります。</p> <p> 禁 止</p>
<p>燃焼器具と一緒に運転するときや、密閉した部屋で使用するときは換気をする 換気が不十分な場合は、酸素不足により窒息の原因になることがあります。</p> <p> 強 制</p>	<p>エアコンの風が直接あたる場所には動植物を置かない 動植物に悪影響を与える原因になることがあります。</p> <p> 禁 止</p>
<p>エアコンの風が直接あたる場所で燃焼器具を使わない 燃焼器具の不完全燃焼により、窒息の原因になることがあります。</p> <p> 禁 止</p>	<p>ドレン配管が、確実に排水するように施工されているか確認する 排水工事に不備があると水漏れをおこし、家財などをぬらす原因になります。 ドレン排水を確認する</p> <p> 強 制</p>
<p>エアコン本体を水洗いしない 感電の原因になることがあります。</p> <p> 禁 止</p>	<p>お手入れをするときは、必ず運転を停止して電源ブレーカーを切る 内部でファンが高速回転していたり、高電圧箇所があるため、けがや感電の原因になることがあります。</p> <p> 強 制</p>
<p>可燃性スプレーなどをエアコンの近くに置いたり、エアコンに直接吹きかけない 発火の原因になります。</p> <p> 禁 止</p>	<p>ぬれた手でボタンを操作しない 感電の原因になることがあります。</p> <p> 禁 止</p>
<p>正しい容量のヒューズ以外は使用しない 電源は必ず定格電圧でエアコン専用の回路をご利用ください。</p> <p> 正しいヒューズを使用する</p>	<p>電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路にする 故障・火災の原因になることがあります。</p> <p> エアコン専用回路になっているか確認する</p>

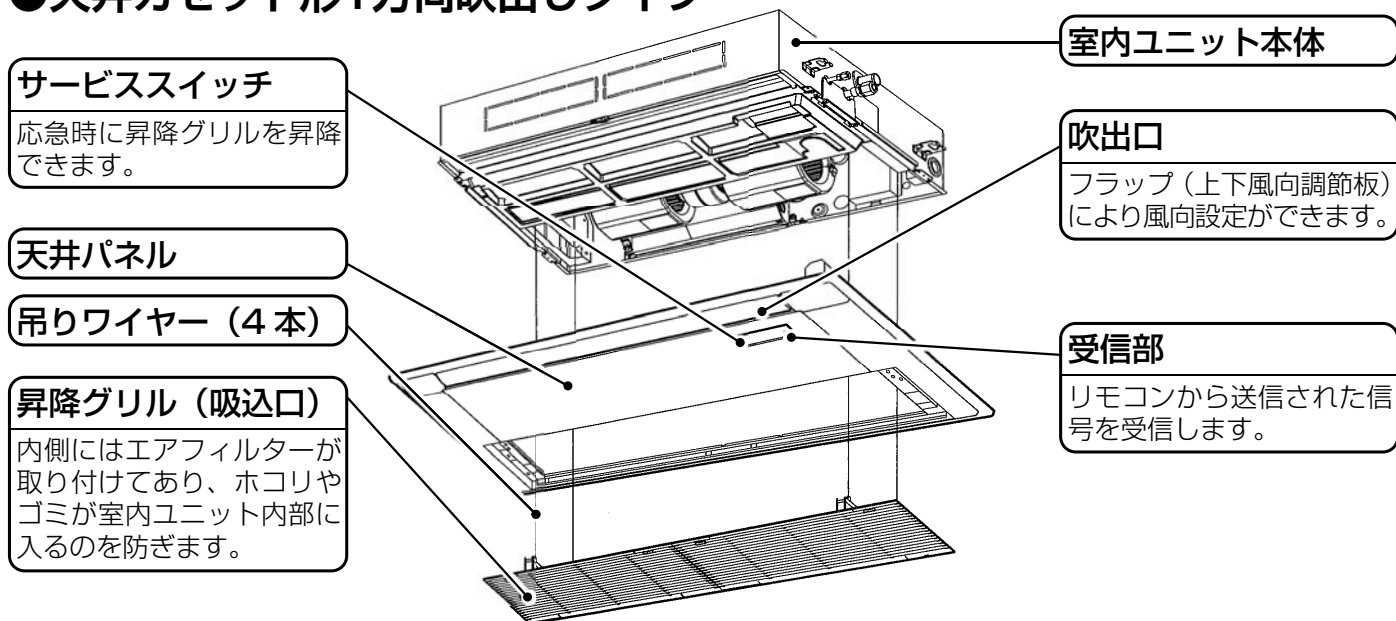
各部のなまえとはたらき

室内ユニット

●天井吊形タイプ



●天井カセット形1方向吹出しタイプ

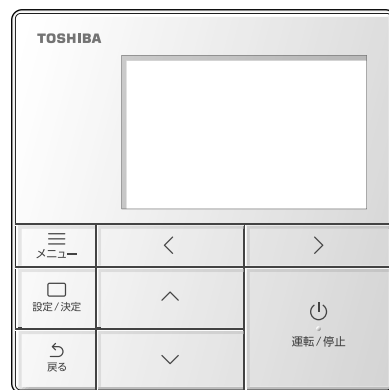


オートグリル操作専用
ワイヤレスリモコン
(別売品)



RBC-XAU22

ワイヤードリモコン
(別売品)




RBC-AMSU52

操作のしかた




ワイヤードリモコン

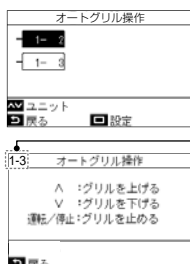
- 昇降グリルが天井パネルに収納されていない状態で、室内ユニットの運転はしないでください。
- 電源投入時、初めて操作した場合は、下降を押しても上昇動作をします。
- 昇降グリルの操作（下降・停止・上昇）を行うとき、操作ボタンを押してから、昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒、時間がかかります。

① 「メニュー画面」で「オートグリル操作」を選んで『 設定 / 決定』を押します。

※“本機種では設定できません”が表示された場合は取付説明書の「昇降グリルをワイヤードリモコンから操作するための設定方法」に従い、設定してください。

ユニット選択

② 1 台のワイヤードリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合（グループ制御）、各室内ユニットごとに操作を行うことができます。『』『』を押してユニットを選択して『 設定 / 決定』を押してください。



・左上に選択したユニットNo.(アドレス)が表示されます。
「全ユニット」を選択した場合は、表示されません。

下降させるとき

③ 『』を押してください。

昇降グリルは、ゆっくりと降りてきます。
障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。
※再動作させるときは障害物を取りのぞき、吊りワイヤーのたるみをなくしてから操作を行ってください。

停止させるとき





④ 『 運転 / 停止』を押してください。

昇降グリルの下降／上昇が停止します。
停止を押さないで下げていくと、約 2m 下降したところで停止します。
※下降中または上昇中に反対向きの操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。
※昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

上昇させるとき

⑤ 『』を押してください。

昇降グリルが上昇します。
昇降グリルが天井パネルにきちんと収まると収納動作を 2 回繰り返したあと、停止します。
※昇降グリルが天井パネルに収納されたことを確認してください。

⑥ 『 戻る』を押すと、“昇降グリルはパネルにきちんと収納されていますか？”と表示されます。
『 設定 / 決定』を押すと『』が表示されたあとに「メニュー画面」に戻ります。
『 戻る』を押すと、「オートグリル操作」画面に戻ります。



操作のしかた (つづき)

オートグリル操作専用ワイヤレスリモコン

- 昇降グリルが天井パネルに収納されていない状態で、室内ユニットの運転はしないでください。
- 電源投入時、初めて操作した場合は、下降を押しても上昇動作をします。
- 昇降グリルの操作(下降・停止・上昇)を行うとき、操作ボタンを押してから、昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒、時間がかかります。

下降させるとき

- ① 操作ボタンの 下降 ▾ を押してください。
- 昇降グリルがゆっくりと降りてきます。
障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。
※再動作させるときは障害物を取りのぞき、吊りワイヤーのたるみをなくしてから操作を行ってください。

停止させるとき

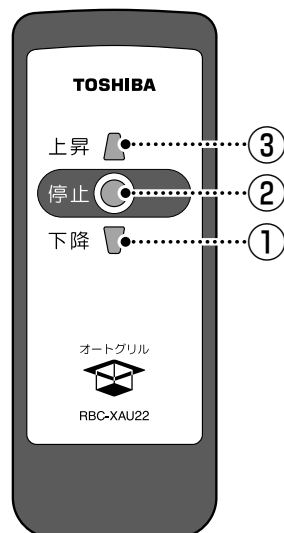
- ② 操作ボタンの 停止 ● を押してください。
- 昇降グリルの下降、上昇が停止します。
停止を押さないで下げていくと、約 2m 下降したところで停止します。
※下降中または上昇中に次の操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。
※昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

上昇させるとき

- ③ 操作ボタンの 上昇 ▲ を押してください。
- 昇降グリルが上昇します。昇降グリルが天井パネルに、きちんと収まると収納動作を 2 回繰り返したあと、停止します。
※昇降グリルが天井パネルに収納されたことを確認してください。

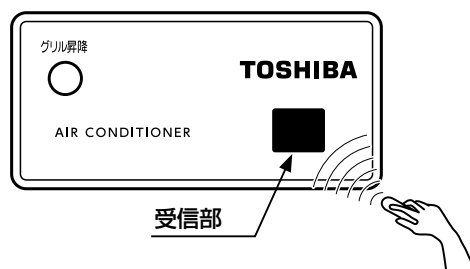
電池について

- 電池の交換は約 1 年が目やすすが、受信部に近づかないと受信できない場合は、電池を交換してください。
- 長期間ご使用にならないときは、電池を取り出しておいてください。
- ご使用後の電池は指定の場所に捨ててください。



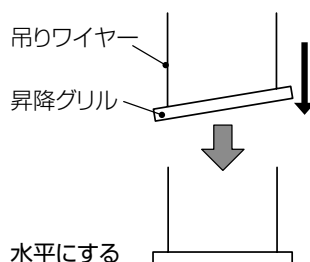
取扱いかた

- 送信部は、天井パネルの昇降受信部に向けてください。
- 受信できる距離の目安は、約 3m です。
- 受信部との間に信号をさえぎる物がないようにしてください。
- 直射日光やストーブの近くに置かないでください。
- 電子式瞬時点灯方式(ラピッドスタート方式)または、インバータ方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けられない場合があります。
- リモコンは落としたり、投げたり、水洗いしないでください。



昇降グリルを上昇させるときの注意

- 昇降グリルが水平になっているか確認してください。
- 昇降グリルが傾いている場合は、昇降グリルを水平にし、揺れないようにしてください。
- 昇降グリルが傾いていたり、揺れたまま上昇させると、うまく天井パネルに収まらず、故障の原因になります。
うまく収まらないときは、昇降グリルを 1 度下げてから再度上昇させてください。
- 昇降グリルが障害物などに当たり、吊りワイヤーがたるむと、停止して操作を受け付けなくなります。(機械内部で吊りワイヤーが絡まるのを防止するためです。)たるみをとってから操作してください。



お手入れのしかた

●お手入れをするときは、必ず電源ブレーカーを切ってから行ってください。

⚠ 注意

●エアコンを水洗いしない

感電の原因になります。

●ぬれた手でボタンを操作しない

感電の原因になります。

●不安定な台に乗らない

転倒などけがの原因になります。



禁止

お願い

40℃以上のお湯は使わない

変形・変色の原因になることがあります。

揮発性のものなどは使わない

●アルコール・ベンジン・シンナー・みがき粉などで拭いたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。
変形・変色の原因になることがあります。

●次亜塩素酸ナトリウムは使用しないでください。
金属部に腐食を起こすおそれがあります。

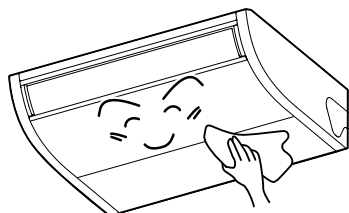
●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。変質したり表面がはげたりすることがあります。



外装の掃除

やわらかい布でからぶきしてください。

汚れがひどい場合は、布を 40℃ 以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってから拭いてください。
その後は乾いた布で拭いてください。




リモコンの掃除


やわらかい布でからぶきしてください。


●水洗いをしないでください。故障の原因となります。

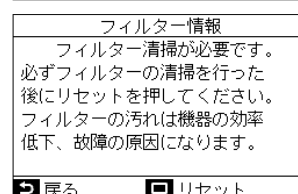
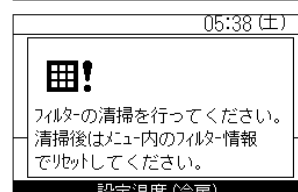
エアフィルターの掃除

●リモコンに「」が表示されたら P4・5「操作のしかた」を参照し、昇降グリルを下降させエアフィルターのお手入れをしてください。

●エアフィルターの目詰まりは、冷・暖房効果が下がります。

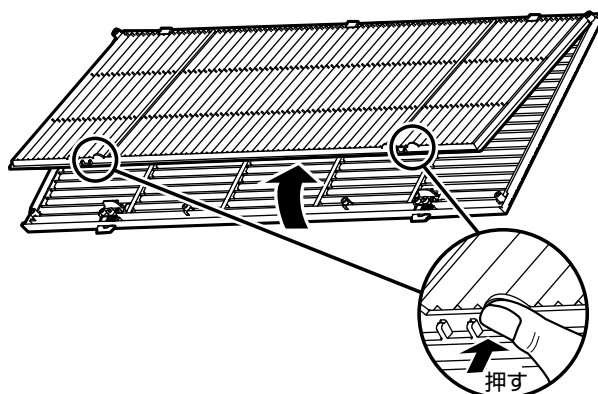
●掃除が終了しましたら昇降グリルを上昇させ「メニュー画面」で「フィルター情報」を選んで『設定 / 決定』を押してください。

「」表示が消えます。



①はずしかた

フィルター側面の図の箇所を押しながら、はずしてください。



②掃除のしかた

ホコリは掃除機で吸い取るか、水洗いしてください。
水洗いしたときは日陰でよく乾かしてください。

その後エアフィルターをはずした逆の手順で、昇降グリルの枠中に正しく収め昇降グリルを上昇させます。

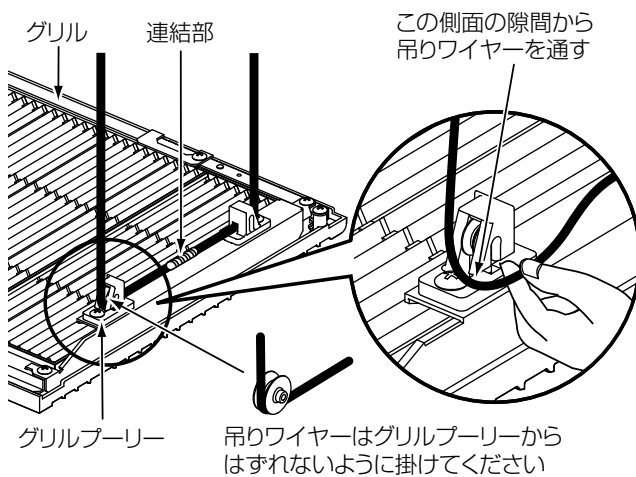
お手入れのしかた (つづき)

昇降グリルの取り付けかた

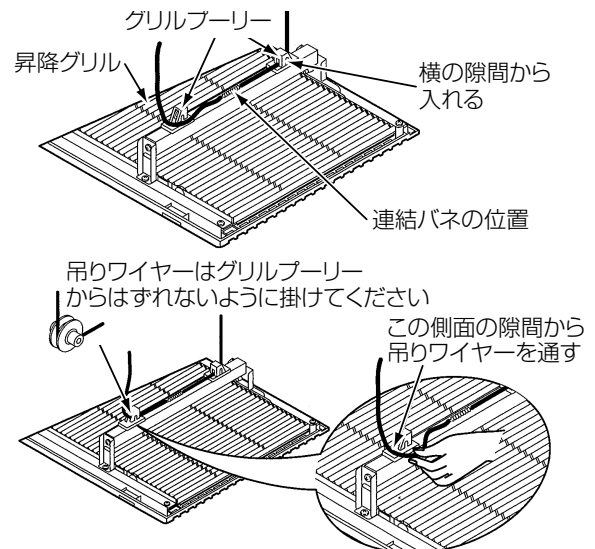
エアフィルターを取り付けてください。

ワイヤーがグリルプーリーへ正しくかかっているか確認してください。もしはずれている時は、連結バネがグリルプーリーとグリルプーリーの間にくるように吊りワイヤーをグリルプーリーの側面から通してグリルプーリーに引っ掛けてください。

●天井吊形タイプ



●天井カセット形1方向吹出しタイプ



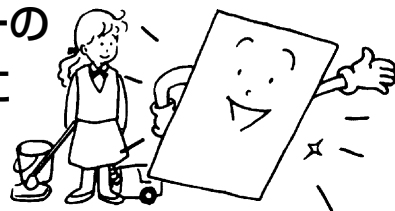
昇降グリルのはずしかた

昇降グリルを落下させないように確実に持ち、グリルプーリー側面の隙間から吊りワイヤーをはずしてください。

上手な使いかた

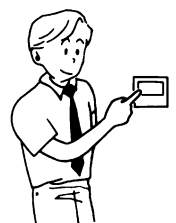
電気を節約し、快適にお過ごしいただくために次のようにお使いください。

エアフィルターの掃除は定期的に



- エアフィルターが目詰まりしていると冷暖房能力が低下し、故障の原因になります。こまめに掃除してください。

風向調節を上手に



- 室温のムラが少なくなるように、風向きを調節してください。

応急処置のしかた

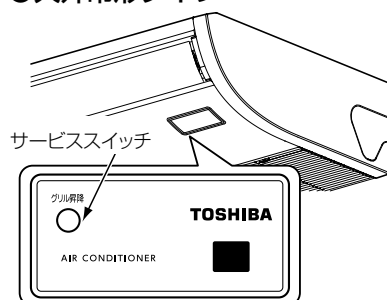
応急処置を行うときは、必ずお買い上げの
販売店、または工事店にご依頼ください。

リモコンで昇降グリルが操作できないとき

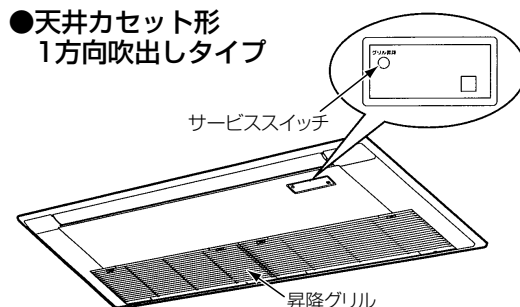
右図のように昇降グリルが収まった状態でサービススイッチを押すと昇降グリルは下がります。

サービススイッチは押すごとに上昇・停止・下降を繰り返します。昇降グリルが、きちんと収まると収納動作を2回繰り返したあと、モーターが停止します。

●天井吊形タイプ



●天井カセット形 1方向吹出しタイプ

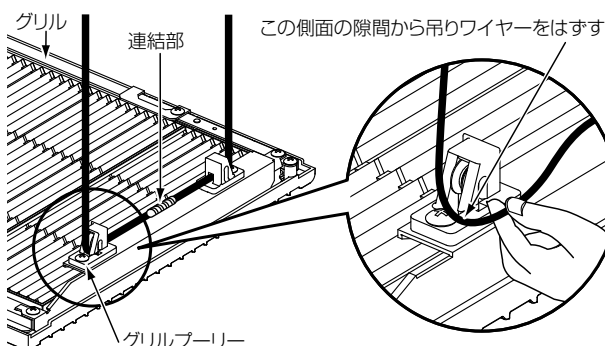


サービススイッチでも昇降グリルが操作できないとき

ヒンジ・ツマミを使用して通常の運転ができます。

① 吊りワイヤーから、昇降グリルを取りはずします。

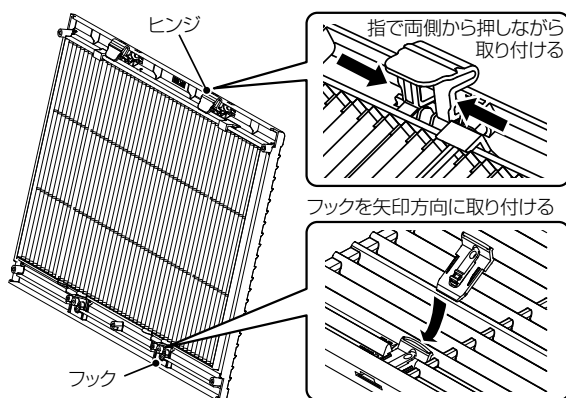
吊りワイヤーは、エアコン運転の防げにならない所に、束ねてテープなどで止めてください。



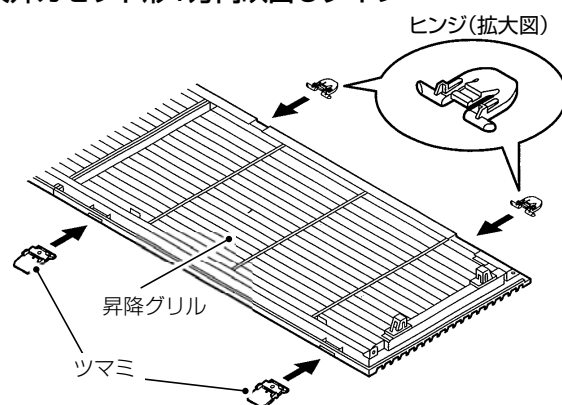
② 昇降グリルにヒンジ・ツマミを取り付けます。

ツマミを取り付ける面に貼ってあるシール材は取りのぞいてください。

●天井吊形タイプ

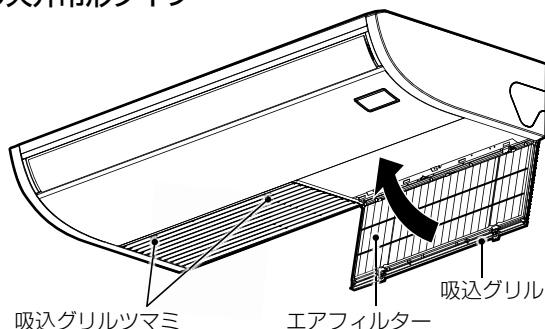


●天井カセット形 1方向吹出しタイプ

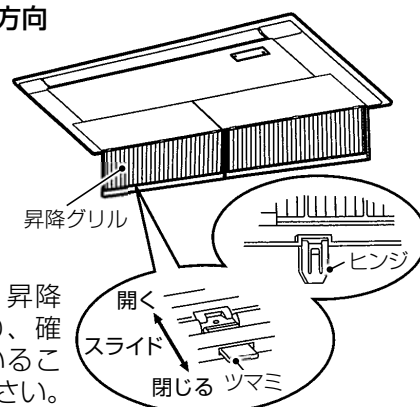


③ 吸込グリルを閉じ、「ツマミ」を手前(閉 CLOSE)にスライドさせて確実に固定してください。

●天井吊形タイプ



●天井カセット形 1方向吹出しタイプ



差し込んだあと、昇降グリルを引っ張り、確実に固定されていることを確認してください。

故障かな？と思ったときは

次の場合は、故障ではありません。

症 状	原 因
昇降グリルが収まっても音がする。	吊りワイヤーのたるみを防止するため、数秒間モーターがはたらいている音です。
昇降グリルが天井パネルに収まったあと、2 回昇降を繰り返す。	きちんと昇降グリルが天井パネルに収まるための動作です。
運転中と停止中に「ピシピシ」という音がする。	部品が温度変化により伸縮するためです。

サービスを依頼される前に次のことをお調べください。

症 状	原 因	処 置
昇降グリルがうまく収まらない	エアフィルターが昇降グリルからはずれていませんか？	昇降グリルを降下させてエアフィルターが固定されているか確認してください。
昇降グリルが降下、上昇しない。	ワイヤレスリモコンの電池が消耗していませんか？	電池を交換する。

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるときは電源ブレーカーを切り、お買い上げの販売店に形名と症状をご連絡ください。

MEMO

日本キャリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地